

記載例

様式第1号(第8条関係)

平成〇〇年〇月〇日

鶴見区制90周年記念事業実行委員会  
実行委員長 様

住所(所在地)

団体名

代表者名

印

鶴見区制90周年記念関連事業認定(共催)申請書

鶴見区制90周年記念関連事業について補助を受けたいので、鶴見区制90周年記念関連事業の認定及び共催に関する取扱要綱第8条に基づき、次のとおり申請します。

1 事業名 〇〇〇ウォーキング大会

2 関連事業の種類(いずれかにレをつける)

「ワクワクつるみ!」認定事業

鶴見区制90周年記念の名称・ロゴマーク使用

広報協力

「ワクワクつるみ!」共催事業

鶴見区制90周年記念の名称・ロゴマーク使用

広報協力

補助金交付申請  あり  なし

申請額 100,000円

概算払  希望する  希望しない

(添付書類)

- 1 関連事業に関する事業計画書(別紙1)
- 2 関連事業に関する収支予算書(別紙2)
- 3 実施団体等の規約類、構成員名簿
- 4 その他

別紙1(様式第1号関係)

関連事業に関する事業計画書

< 事業名 >	〇〇〇ウォーキング大会	募集人数や開催規模のわかる数字を必ずいれてください。
< イベント・小事業名 >	ワクワク鶴見川ウォーキング	
< 実施年月日 >	平成 29 年〇月〇日	
< 場所・会場 >	鶴見川河川敷	
< 対象とする人 >	区内在住・在勤の成人、子ども 150 名	
< 内 容 >		
<p>※事業の趣旨、内容、対象者数等できるだけ詳細に記入してください。記入しきれない場合等は別紙を添付してください。</p> <p>※小事業・イベントごとに一枚記入してください。</p>		
<p>例年実施しているイベントを申請する場合で、90周年記念として内容を拡充する場合は、拡充部分分かるように記載してください。</p>		
<p>広報協力を希望する場合で、具体的な希望がある場合は記載してください。(例：広報よこはま鶴見区版〇月号掲載希望、区ホームページ掲載希望、区庁舎内チラシ配架希望等)</p>		
<p>次頁の収支予算書上、補助対象経費は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 報償費</li> <li>(2) 旅費 (出演者は原則として日帰りとし、交通費は 10,000 円を上限とする。ただし出演者等が事業の中心的な役割を担う場合はこの限りでない。)</li> <li>(3) 需用費 (印刷製本費、消耗品費等)</li> <li>(4) 役務費 (郵送料、傷害保険料等)</li> <li>(5) 広報費 (ポスター・チラシ、ホームページ作成費等)</li> <li>(6) 委託料 (申請した事業を、第三者に一括して委託することはできない。)</li> <li>(7) 会場、物品等の使用料及び賃借料</li> <li>(8) その他、実行委員会が認めた経費</li> </ul>		

記載例 1 (上限額申請の例)

別紙 2 (様式第 1 号関係)

関連事業に関する収支予算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	備考
90 周年補助金	100,000	
事業収入	75,000	参加費 500 × 150 名
自己負担額	28,000	
合計	203,000	

(支出の部)

(単位：円)

項目	予算額	備考
報償費	50,000	従事ボランティア謝金(20名)
旅費	10,000	従事者交通費(20名)
印刷製本費	30,000	チラシ印刷
消耗品費	15,000	文具、運営雑品
郵送料	8,000	参加者通知用
傷害保険	10,000	参加者・従事者傷害保険
賃借料	50,000	大会本部テント等リース料
委託料	30,000	路上警備員委託料(3名)
合計	203,000	補助対象経費 203,000 × 1/2 (補助率) = 101,500 補助上限額 10 万円なので申請額は 100,000 円となります。

記載例 2 (端数切捨ての例)

別紙 2 (様式第 1 号関係)

関連事業に関する収支予算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	備考
90周年補助金	64,000	
事業収入	60,000	参加費 400×150名
自己負担額	5,800	
合計	129,800	

(支出の部)

(単位：円)

項目	予算額	備考
報償費	30,000	従事ボランティア謝金(20名)
旅費	5,000	従事者交通費(20名)
印刷製本費	15,000	チラシ印刷
消耗品費	7,000	文具、運営雑品
郵送料	7,800	参加者通知用
傷害保険	10,000	参加者・従事者傷害保険
賃借料	25,000	大会本部テント等リース料
委託料	30,000	路上警備員委託料(3名)
合計	129,800	

補助対象経費  
 $129,800 \times 1/2$  (補助率) = 64,900  
 千円未満の端数は切り捨てるので申請額は 64,000 円となります

記載例3（補助対象外経費を含む例）

別紙2（様式第1号関係）

関連事業に関する収支予算書

（収入の部）

（単位：円）

項目	予算額	備考
90周年補助金	64,000	
事業収入	60,000	参加費 400×150名
自己負担額	20,800	
合計	144,800	

（支出の部）

補助対象外経費の支出が見込まれる場合は、補助対象経費の小計欄をもうけ、補助対象外経費は細目に分けずまとめて計上してください。

（単位：円）

項目	予算額	備考
報償費	30,000	従事ボランティア謝金(20名)
旅費	5,000	従事者交通費(20名)
印刷製本費	15,000	チラシ印刷
消耗品費	7,000	文具、運営雑品
郵送料	7,800	参加者通知用
傷害保険	10,000	参加者・従事者傷害保険
賃借料	25,000	大会本部テント等リース料
委託料	30,000	路上警備員委託料(3名)
補助対象経費小計	129,800	
補助対象外経費	15,000	会議費(茶菓子等)
合計	144,800	

様式第2号(第9条第2項関係)

第 号  
年 月 日

(申請者)

様

鶴見区制90周年記念事業実行委員会  
実行委員長 印

鶴見区制90周年記念関連事業認定(共催)決定通知書

平成 年 月 日付けで申請のありました鶴見区制90周年記念関連事業に関する認定(共催)申請については、鶴見区制90周年記念関連事業の認定及び共催に関する取扱要綱第9条に基づき、次のとおり決定しましたので通知いたします。

- 1 事業名 \_\_\_\_\_
- 2 認定内容
  - (1) 鶴見区制90周年記念の名称・ロゴマークの使用  
許可 ・ 不許可
  - (2) 広報協力  
認可 (内容 広報〇月号掲載、区HP掲載) ・ 不認可  
以下「共催事業」の場合
  - (3) 補助金交付 交付 ・ 不交付  
補助額 \_\_\_\_\_

3 補助条件 別紙の通り

申請者が認定又は共催内容を関連事業以外に利用し又は関連事業の決定に関して付した条件に違反したときは、認定又は共催決定の全部又は一部を取り消すことがありますので、注意してください。

## 別紙

### 補助条件

#### 1. (関連事業の実施期間)

関連事業の実施期間は、原則として、決定の日から、平成29年12月31日までとします。

#### 2. (補助対象経費)

共催決定の場合の補助金の交付対象となる費用は次のとおりです。

##### (1) 報償費

(2) 旅費(出演者は原則として日帰りとし、交通費は10,000円を上限とする。ただし出演者等が事業の中心的な役割を担う場合はこの限りでない。)

(3) 需用費(印刷製本費、消耗品費等)

(4) 役務費(郵送料、傷害保険料等)

(5) 広報費(ポスター・チラシ、ホームページ作成費等)

(6) 委託料(申請した事業を、第三者に一括して委託することはできない。)

(7) 会場、物品等の使用料及び賃借料

(8) その他、鶴見区制90周年記念事業実行委員会が認めた経費

#### 3. (補助金額)

補助金の交付額は、予算の範囲内で2に定める補助対象経費の2分の1を限度とし、かつ1事業10万円を上限とします。また、この方法で算出した額に1,000円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとします。

#### 4. (変更・中止の申請)

事業計画書の内容に変更がある場合又は事業を実施しないことになった場合は、その旨申請をしてください。

#### 5. (補助金の精算)

事業完了後は完了の日から起算して30日を経過する日までに、必要書類と事業に要した費用の領収書の写しを鶴見区制90周年記念事業実行委員会に提出し、必要な場合は補助金の一部を返還してください。

#### 6. (補助金の返還等)

(1) この補助金は、申請書に記載された事業のために使用し、他の事業に流用しないでください。

(2) 他の事業に使用した時、又は書類の記載事項に虚偽のあるとき、もしくはその他不正な行為が認められる場合は、補助金の全額又は一部を返還していただきます。

(3) 補助金に余剰金が生じた場合は、速やかに返還してください。

記載例

様式第3号（第10条第1項関係）

年 月 日

鶴見区制90周年記念事業実行委員会  
実行委員長 様

住所（所在地） \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

申請書と同一印を使用  
してください。

鶴見区制90周年記念関連事業内容変更申請書

平成 年 月 日付けで決定をいただきました（事業名）〇〇〇ウォーキング大会の鶴見区制90周年記念関連事業（認定、共催）につき、次のとおり事業内容を変更いたします。

事業名	〇〇〇ウォーキング大会 ワクワク鶴見川ウォーキング	
開催年月日・時間	平成29年〇月〇日	
変更内容	変更前	対象 区内在住・在勤の成人、子ども 150名
	変更後	対象 区内在住・在勤の成人、子ども 180名
変更理由	予想を上回る応募があったため募集枠を増やします。なお、従事ボランティアを1名増やして安全管理に注意して行います。	



記載例 1 (余剰金なし)

様式第 5 号 (第 11 条関係)

年 月 日

鶴見区制 90 周年記念事業実行委員会  
実行委員長 様

住所 (所在地)  
団体名  
代表者名

申請書と同一印を使用してください。

印

鶴見区制 90 周年記念関連事業実施報告書

鶴見区制 90 周年記念関連事業に係る実績を、鶴見区制 90 周年記念関連事業の認定及び共催に関する取扱要綱第 11 条の規定に基づき、次のとおり関係書類を添えて報告します。

(簡潔に概要が分かるようにお書きください。)

- 1 名称・ロゴマーク使用内容 チラシ、ポスターで使用
- 2 関連事業の費用
- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| (1) 要した総経費   | <u>200,060円</u> |
| (2) 補助金交付決定額 | <u>100,000円</u> |
| (3) 余剰金      | <u>0円</u>       |

要した総経費は別紙 4 の合計額と一致します。

(添付書類)

- 1 関連事業に関する事業報告書 (別紙 3)
- 2 関連事業に関する収支決算書 (別紙 4)
- 3 領収書等経費の支出を証する書類の写し
- 4 その他

別紙 3 (様式第 5 号関係)

関連事業に関する事業報告書

< 事業名 >	〇〇〇ウォーキング大会
< イベント・小事業名 >	ワクワク鶴見川ウォーキング
< 実施年月日 >	平成 29 年〇月〇日
< 場所・会場 >	鶴見川河川敷
< 参加者数等 >	区内在住・在勤の成人、子ども 178 名
< 内容 >	<p>※事業の様様を写真等も交えて記載してください。記入しきれない場合等は別紙を添付してください。</p> <p>※小事業・イベントごとに一枚記入してください。</p> <div data-bbox="295 913 1302 1211" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"><p>写真なども適宜盛り込みながら、当日の様様を御報告下さい。</p></div>

別紙 4 (様式第 5 号関係)

関連事業に関する収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	決算額	備考
90 周年補助金	100,000	
事業収入	89,000	参加費 500 × 178 名
団体負担金	11,060	
合計	200,060	

(支出の部)

(単位：円)

項目	決算額	備考
報償費	52,500	従事ボランティア謝金(21名)
旅費	8,820	従事者交通費(21名)
印刷製本費	30,240	チラシ印刷
消耗品費	9,720	文具、運営雑品
郵送料	10,220	参加者通知用
傷害保険	10,800	参加者・従事者傷害保険
賃借料	48,600	大会本部テント等リース料
委託料	29,160	路上警備員委託料(3名)
合計	200,060	

補助対象経費  
 $200,060 \times 1/2 = 100,030 > \text{補助額}$   
 10 万円なので、余剰金 0 となります。

記載例 2 (余剰金あり)

様式第 5 号 (第 11 条関係)

鶴見区制 90 周年記念事業実行委員会  
実行委員長 様

年 月 日

申請書と同一印を使用し  
てください。

住所 (所在地)

団体名

代表者名

印

鶴見区制 90 周年記念関連事業実施報告書

鶴見区制 90 周年記念関連事業に係る実績を、鶴見区制 90 周年記念関連事業の認定及び共催に関する取扱要綱第 11 条の規定に基づき、次のとおり関係書類を添えて報告します。

(簡潔に概要が分かるようにお書きください。)

1 名称・ロゴマーク使用内容 チラシ、ポスターで使用

2 関連事業の費用

(1) 要した総経費 108,720円  
(2) 補助金交付決定額 100,000円  
(3) 余剰金 46,000円

要した総経費は別紙 4 の補助対象経費小計額と一致します。

補助対象経費

$108,720 \times 1/2 = 54,360$  (千円未満切り捨て)  $54,000$  円 < 補助額 10 万円なので、余剰金は 46,000 円となります。

(添付書類)

- 1 関連事業に関する事業報告書 (別紙 3)
- 2 関連事業に関する収支決算書 (別紙 4)
- 3 領収書等経費の支出を証する書類の写し
- 4 その他

別紙 4 (様式第 5 号関係)

関連事業に関する収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	決算額	備考
90周年補助金	100,000	
事業収入	0	雨天中止
団体負担金	54,720	
合計	154,720	

(支出の部)

(単位：円)

項目	決算額	備考
報償費	0	従事ボランティア謝金(中止)
旅費	0	従事者交通費(21名)
印刷製本費	30,240	チラシ印刷
消耗品費	9,720	文具、運営雑品
郵送料	9,360	参加者通知用
傷害保険	10,800	参加者・従事者傷害保険
賃借料	48,600	大会本部テント等リース料
委託料	0	路上警備員委託料(中止)
補助対象経費小計	108,720	
補助金返還	46,000	余剰金
合計	154,720	

補助対象経費  
 $108,720 \times 1/2 = 54,360$  (千円未満切り捨て) 54,000 円 < 補助額 10 万円なので、余剰金は 46,000 円となります。

様式第7号(第13条第1項関係)

年 月 日

鶴見区制90周年記念事業実行委員会  
実行委員長 様

住所(所在地)

団体名

代表者名

印

補助金請求書

申請書と同一印を使用してください。

円

ただし、鶴見区制90周年記念関連事業に関する補助金として

振込口座

金融機関名	
口座番号	普・当
口座名義人	

※ 代表者と口座名義人が異なる時には以下も記名、押印してください。

補助金については上記口座にお振込みください。

住所(所在地)

団体名

代表者名

印

記載例（余剰金ありの場合）

様式第8号（第13条第2項関係）

概算払金精算書

事業名                    ○○○ウォーキング大会

概算払金受領額                    100,000円←通帳入金額を記載

受領年月日                    平成29年△月△日←通帳の入金日を記載

概算払金執行額                    54,000円（実施報告書収支計算書から）

差引残額                    46,000円

上記のとおり概算払金を精算します。（証拠書類別添のとおり）

（提出日）

平成29年 月 日

（提出先）

鶴見区制90周年記念事業実行委員会

実行委員長 様

概算払金受領者

住 所

（団体名）

代表者名

申請書・実施報告書と同一  
印を使用してください。

印